

平成 28 年 7 月 13 日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明  
(コード番号 2743 JASDAQ)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役副社長兼コーポレート本部長 本瀬 建  
電 話 03-6731-3414

## 書類送検に関するお知らせ

平成 28 年 7 月 13 日付で、当社及び当社代表取締役、当社の連結子会社であるハイブリッド・ファシリティーズ株式会社（以下、「ハイブリッド・ファシリティーズ」といいます。）及びハイブリッド・ファシリティーズ代表取締役並びに従業員 3 名、関係者 1 名の合計 6 名と法人として 2 社が、旅館業法違反（無許可営業）の疑いで東京地方検察庁に書類送検されたとの事実を確認いたしましたので、その旨をお知らせいたします。

取引先様、株主の皆様並びに関係者の皆様に、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことについて、深くお詫び申し上げます。

### 記

#### 1. 本件の概要

本件は、平成 28 年 6 月 6 日付で撤退のお知らせを行ったハイブリッド・ファシリティーズにおける民泊関連事業について、平成 28 年 6 月 2 日に、東京都台東区内においてハイブリッド・ファシリティーズが運営支援等を行っていた運営者に対する旅館業法違反の被疑事件の一環でハイブリッド・ファシリティーズに対して警視庁による捜査（捜索・差押）が実施され、捜査当局に全面的に協力して参りました。しかしながら、テスト運用を行ってきた民泊運営者に対する運営支援等サービスが実際には民泊運営者に該当するという見解に至り、旅館業法違反（無許可営業）の疑いで書類送検されたものであります。

当社といたしましては、この事実を厳粛に受け止め、今後、引き続き捜査当局に全面的に協力してまいります。

取引先様、株主様、投資家様、地域及び近隣住民の皆様並びにその他関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを、重ねて深くお詫び申し上げます。

#### 2. 再発防止への取り組み

当社グループでは、法令遵守を第一に事業運営に取り組んでおりますが、再発防止に向け、今一度各種会議での周知徹底を行うとともに、顧問弁護士との定期的なコンプライアンスミーティングを開催し、更なる社内体制、コンプライアンスの強化に努めて参ります。

コンプライアンス規程ならびに内部監査規程に基づき、内部監査体制をこれまで以上に充実させ、コンプライアンスに関する一層の管理・監督の強化を図って参ります。

また、今般の事態を極めて厳粛に受け止め、逸早い信頼回復、社会貢献に努めて参ります。

以上